令和７年度自己評価報告書　学校関係者評価委員用

専門学校　カレッジオブキャリア

＜学校の教育目標＞

職業に必要な知識・技術を身に付け、それを資格・免許として示し、人間的な魅力にあふれた、職場で活躍できる職業人を育成する。

＜今年度の重要課題＞

新しい時代に合わせ、目的を再確認し、育成する人材育成像を明確にし、学校の変革を行う。

＜評価項目の達成及び取組状況＞　　評価基準は４（適切）３（ほぼ適切）２（やや不適切）１（不適切）

【教育理念・目的・人材育成像】	評価
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
・学校における職業教育の特色は何か	4
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知がなされているか	4
・各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

課題　時代に合わせた目標の設定。教員の自己満足の教育にならないようにニーズを正確に理解する。

改善方策　学生や保護者が学校に求めるものは何なのかを理解し、社会の情勢に合わせた変革を行う。

特記事項

【学校運営】	評価
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

課題　　情報システムの導入。個人の理解差は改善されてきた。

改善方策　新技術の積極的な導入

特記事項

【教育活動】	評価
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4

・授業評価の実施・評価体制はあるか	3
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	3
課題　カリキュラムを魅力的なものに変更したい。	
改善方策　個人の変更を恐れず積極的に変えていく姿勢	
特記事項	

【学修成果】	評価
・就職率の向上が図られているか	4
・資格取得率の向上が図られているか	3
・退学率の低減が図られているか	4
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4
課題　カリキュラムの変更をし、授業の変更を行いたい。	
改善方策　カリキュラムは授業の大元の形であり、変更は授業の大幅な改良となる。授業の細かい内容は常に変更をさせ、熟成していく必要がある。	
特記事項	

【学生支援】	評価
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
・学生の生活環境への支援は行われているか	3
・保護者と適切に連携しているか	4
・卒業生への支援体制はあるか	4
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4
課題　当校としての支援は行っている。学生支援に対しての専門の部署や決まった活動がない。	
改善方策　当校の一番の長所であるきめ細かい指導が発揮できる部分であり、部署や活動よりもきめ細かく行っている。	
特記事項　自己の判断で行う場合に個人差があるため、ある程度のルール化は必要	

【教育環境】	評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4

・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	4
・防災に対する体制は整備されているか	4
課題　授業に必要なものはそろっているが、募集関連の設備が弱い。	
改善方策　どんどん変えていく。学校を楽しい空間にする。	
特記事項	

【学生の受入れ募集】	評価
・学生募集活動は、適正に行われているか	4
・学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4
・学生納付金は妥当なものとなっているか 等	4
課題　募集は当校のスキルで頑張っているが、安定した状況にしたい。	
改善方策　教育が評価されれば募集活動は軽減される。教育内容での評価を得たい。	
特記事項	

【財 務】	評価
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	4
課題　安定した入学生の確保。	
改善方策　地域に必要な学校になり、毎年安定した入学者がいる学校にする。	
特記事項	

【法令等の遵守】	評価
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
・自己評価結果を公開しているか	4
課題　　法令は遵守している。	
改善方策　常に法律と現状の確認を各教員レベルで行う。	
特記事項	

【社会貢献・地域貢献】	評価
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4
課題　分かりやすい地域貢献がしにくい教育内容である。	
改善方策　当校の社会貢献は業界を通じてになるため、業界との関連を深め活動したい。	
特記事項	